NI	
١N	Ο.

令和 5 年度 芦屋市奨学金給付申請書

芦屋市教育委員会 宛

下記のとおり、	芦屋市奨学金の交付申請をし	します。
---------	---------------	------

フリガナ									申請日	令和		年	. F	月 日
現住所(〒659	フリ	ガナ						在学校	交	第	学年		出身校	
フリガナ	奨学	生氏:	 名											中学校
### ### ### ### #####################				平成	年	月	日生				コース	ス		
芦屋市 町 番	フリ	ガナ		Į	見住所	(∓	659-)	(Tel	_)
※世帯構成欄には、同居家族及び同一生計を営む家族全員を記入してください。(父母以外に祖父母が同居している場合、 祖父母は除く。)なお、世帯人員数の判定にあたっては、生計を維持する者 (父・母)と就学中の子及び未成年かつ未就労の 子を対象とします。 ※審査にあたっては、市県民税課税台帳、住民基本台帳を閲覧すること及び生活保護受給の有無についての調査を行うことに 市税課税台帳等閲覧承諾ごをもって同意します。 № 氏名・生年月日	保護	者氏:	名								_			_
##									•		•		_	
* 子を対象とします。 **審査にあたっては、市県民税課税台帳、住民基本台帳を閲覧すること及び生活保護受給の有無についての調査を行うことに市税課税台帳等閲覧承諾记をもって同意します。 No. 氏名・生年月日 続柄 年齢 勤務先名又は在学校名・学年 市税課税台帳等閲覧を承諾します 1														
※審査にあたっては、市県民税課税台帳、住民基本台帳を閲覧すること及び生活保護受給の有無についての調査を行うことに 市税課税台帳等閲覧承諾(②をもって同意します。														
No. 氏名・生年月日 続柄 年齢 勤務先名又は在学校名・学年 市税課税台帳等閲覧を 承諾します □ はい □ はい				、住民	基本台	長を閲	覧するこ	と及び	生活保護	受給の	有無につ	つい	ての調査を	を行うことに
NO KA · 生年月日 校校 平節 到物元名又は仕学校名・子年 承様します 日はい 日はい	並	税課	税台帳等閲覧承諾☑をもって同	意しま	<u>す。</u>							1		
★ 2 □ はい ボ 3 □ はい ボ 4 □ はい 素・H・R 年月日生 □ はい 5 □ はい ★ 学校種別(該当する場合はチェックしてください) □ 通信制の高等学校等に在学している ★ 申請理由(該当するものにチェックしてください)(別途書類の提出をお願いする場合があります) □ 1. 生計を維持する者の前年中の所得額が基準額以下である □ 2. 生計を維持する者が失業中であり、失業した者を除いた世帯人員にかかる所得額が基準額以下である □ 3. 家計急変により、生計を維持する者の当年度中の所得額が基準額以下になる見込である ◆ 高校生等要学給付金の申請状況(芦屋市奨学金との併給はできません。※通信制の高等学校を除く)		No.	氏名・生年月日	続柄	年齢		勤	務先名又	くは在学校	名・学	牟年			
★ 2 □ はい ボ 3 □ はい ボ 4 □ はい 素・H・R 年月日生 □ はい 5 □ はい ★ 学校種別(該当する場合はチェックしてください) □ 通信制の高等学校等に在学している ★ 申請理由(該当するものにチェックしてください)(別途書類の提出をお願いする場合があります) □ 1. 生計を維持する者の前年中の所得額が基準額以下である □ 2. 生計を維持する者が失業中であり、失業した者を除いた世帯人員にかかる所得額が基準額以下である □ 3. 家計急変により、生計を維持する者の当年度中の所得額が基準額以下になる見込である ◆ 高校生等要学給付金の申請状況(芦屋市奨学金との併給はできません。※通信制の高等学校を除く)		1		+ 1										7 (+1)
世世 2		I	S・H・R 年 月 日牛	本人									L	ו ואני
世														
# 3	##	2												」はい
構 4	14		S・H・R 年月日生											
構 4		3											г	1 はい
	带		S·H·R 年 月 日生										_	100
成 5 □ はい	構	4												」はい
S・H・R 年月日生 6 □ はい ◆ 学 校 種 別 (該当する場合はチェックしてください) □ 通信制の高等学校等に在学している ◆ 申 請 理 由 (該当するものにチェックしてください) (別途書類の提出をお願いする場合があります) □ 1. 生計を維持する者の前年中の所得額が基準額以下である □ 2. 生計を維持する者が失業中であり、失業した者を除いた世帯人員にかかる所得額が基準額以下である □ 3. 家計急変により、生計を維持する者の当年度中の所得額が基準額以下になる見込である ◆ 高校生等要学給付金の申請状況 (芦屋市奨学金との併給はできません。※通信制の高等学校を除く)			S・H・R 年 月 日生			-								
● 学校種別 (該当する場合はチェックしてください) □ 通信制の高等学校等に在学している ● 申請理由(該当するものにチェックしてください)(別途書類の提出をお願いする場合があります) □ 1. 生計を維持する者の前年中の所得額が基準額以下である □ 2. 生計を維持する者が失業中であり、失業した者を除いた世帯人員にかかる所得額が基準額以下である □ 3. 家計急変により、生計を維持する者の当年度中の所得額が基準額以下になる見込である ● 高校生等要学給付金の申請状況(芦屋市要学金との併給はできません。※通信制の高等学校を除く)	成	5												」はい
● 学 校 種 別 (該当する場合はチェックしてください) □ 通信制の高等学校等に在学している ● 申 請 理 由 (該当するものにチェックしてください) (別途書類の提出をお願いする場合があります) □ 1. 生計を維持する者の前年中の所得額が基準額以下である □ 2. 生計を維持する者が失業中であり、失業した者を除いた世帯人員にかかる所得額が基準額以下である □ 3. 家計急変により、生計を維持する者の当年度中の所得額が基準額以下になる見込である ● 高校生等 要学給付金の申請状況 (芦屋市奨学金との併給はできません。※通信制の高等学校を除く)			S・H・R 年月日生											
● 学 校 種 別 (該当する場合はチェックしてください) □ 通信制の高等学校等に在学している ● 申 請 理 由 (該当するものにチェックしてください) (別途書類の提出をお願いする場合があります) □ 1. 生計を維持する者の前年中の所得額が基準額以下である □ 2. 生計を維持する者が失業中であり、失業した者を除いた世帯人員にかかる所得額が基準額以下である □ 3. 家計急変により、生計を維持する者の当年度中の所得額が基準額以下になる見込である ● 高校生等 要学給付金の申請状況 (芦屋市奨学金との併給はできません。※通信制の高等学校を除く)													_	
 ◆ 学 校 種 別 (該当する場合はチェックしてください) □ 通信制の高等学校等に在学している ◆ 申 請 理 由 (該当するものにチェックしてください) (別途書類の提出をお願いする場合があります) □ 1. 生計を維持する者の前年中の所得額が基準額以下である □ 2. 生計を維持する者が失業中であり、失業した者を除いた世帯人員にかかる所得額が基準額以下である □ 3. 家計急変により、生計を維持する者の当年度中の所得額が基準額以下になる見込である ◆ 高校生等奨学給付金の申請状況 (芦屋市奨学金との併給はできません。※通信制の高等学校を除く) 		6											L	」はい
□ 通信制の高等学校等に在学している ◆ 申 請 理 由 (該当するものにチェックしてください) (別途書類の提出をお願いする場合があります) □ 1. 生計を維持する者の前年中の所得額が基準額以下である □ 2. 生計を維持する者が失業中であり、失業した者を除いた世帯人員にかかる所得額が基準額以下である □ 3. 家計急変により、生計を維持する者の当年度中の所得額が基準額以下になる見込である ◆ 高校生等 「要学給付金の申請状況 (芦屋市奨学金との併給はできません。※通信制の高等学校を除く)						1		_						
 申 請 理 由 (該当するものにチェックしてください) (別途書類の提出をお願いする場合があります) □ 1. 生計を維持する者の前年中の所得額が基準額以下である □ 2. 生計を維持する者が失業中であり、失業した者を除いた世帯人員にかかる所得額が基準額以下である □ 3. 家計急変により、生計を維持する者の当年度中の所得額が基準額以下になる見込である ◆ 高校生等奨学給付金の申請状況 (芦屋市奨学金との併給はできません。※通信制の高等学校を除く) 	•	◆ 学 校 種 別 (該当する場合はチェックしてください)												
□ 1. 生計を維持する者の前年中の所得額が基準額以下である □ 2. 生計を維持する者が失業中であり、失業した者を除いた世帯人員にかかる所得額が基準額以下である □ 3. 家計急変により、生計を維持する者の当年度中の所得額が基準額以下になる見込である ◆ 高校生等 「要学給付金の申請状況(芦屋市奨学金との併給はできません。※通信制の高等学校を除く)	□ 通信制の高等学校等に在学している													
□ 1. 生計を維持する者の前年中の所得額が基準額以下である □ 2. 生計を維持する者が失業中であり、失業した者を除いた世帯人員にかかる所得額が基準額以下である □ 3. 家計急変により、生計を維持する者の当年度中の所得額が基準額以下になる見込である ◆ 高校生等 「要学給付金の申請状況(芦屋市奨学金との併給はできません。※通信制の高等学校を除く)		_	== TE	01			1 484	/ 🗆		- TP 11		Ξ,.	4 7 18 4	1841141
□ 2. 生計を維持する者が失業中であり、失業した者を除いた世帯人員にかかる所得額が基準額以下である □ 3. 家計急変により、生計を維持する者の当年度中の所得額が基準額以下になる見込である ◆ 高校生等 奨学給付 金の申請状況(芦屋市奨学金との併給はできません。※通信制の高等学校を除く)	◆ 甲 請 埋 田(該当するものにチェックしてください)(別途書類の提出をお願いする場合があります) ┃													
□ 3. 家計急変により、生計を維持する者の当年度中の所得額が基準額以下になる見込である ◆ 高校生等 奨学給付 金の申請状況(芦屋市奨学金との併給はできません。※通信制の高等学校を除く)	□ 1. 生計を維持する者の前年中の所得額が基準額以下である													
◆ 高校生等 <u>奨学給付</u> 金の申請状況(芦屋市奨学金との併給はできません。※通信制の高等学校を除く)	□ 2.生計を維持する者が失業中であり、失業した者を除いた世帯人員にかかる所得額が基準額以下である													
	□ 3. 家計急変により、生計を維持する者の当年度中の所得額が基準額以下になる見込である													
① 兵庫県の『高校生等 奨学給付 金』に申請していない(しない) 口はい 口いいえ	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー													
	(1	① 兵庫県の『高校生等 奨学給付 金』に申請していない(しない) 口はい 口いいえ								□いいえ				

上記の者が在籍していることを証明します。

令和 年 月 日

学校長

公 印

	在学校名		認定 NO.						
П	座 振 込	依賴書							
芦屋市教育委員会 宛		令和 年 月	日						
令和5年度 芦屋市	令和5年度 芦屋市奨学金を、下記の口座に振り込んでください。								
銀 行 名 (コード番号) ()	銀行 支店	口座種別 普通・ 🗎	当座 ・ 貯蓄						
7月九、十		店番 一口座	番号						
口座名義人		NO. –							
奨 学 生 住 所	芦屋市	町 番 (Tel	号)						
氏 名	(自署)								
保護者住所	芦屋市	町 番 (Tu	号)						
氏 名	(自署)								
	委 任	状							
芦屋市教育委員会 宛		令和 年 月	Ħ						
私は、芦屋市教育委員会から受ける奨学金の受領について、下記の者に委任します。									
委 任 者 住 所 (奨学生)	芦屋市	町番	号						

(注) 口座名義人が奨学生と異なるときは、「委任状」も記入してください。

町

番

号

氏名(自署)

住 所

氏 名

芦屋市

(自 署)

受 任 者

(口座名義人)